



平成24年6月水無月

学校だより



—似島—

広島市立荒神町小学校

先週は、5・6年生が野外活動で学校は少々寂しい感じがしていましたが、今週はいつもの活気を取りもどしました。また、先日の町内運動会では、子どもたちのみならず保護者の皆様の光る汗と明るい笑顔を拝見して、幸せな週末を過ごすことができました。共に何か一つのことを為すというのは力を出しあうことが必要ですが、苦労があればあるほど深い感動を生んでくれるはずですよ。

さあ6月です。草花の成長や夏の電力を補う水源地の貯水にとっては貴重な恵みの雨季です。災害には注意しながら、雨の6月を楽しんで過ごしたいと思います。

感動！野外活動（「山・海・島」体験活動）！

帰ってきました！海の子になった5年生、6年生。先週5月22日から25日までの3泊4日を似島の自然の中で過ごし、一回りたくましくなって帰ってきました。今年は表題の事業を活用することができて、例年2泊の野外活動が3泊になりました。活動内容も例年のカヌー体験、野外炊飯、キャンプファイヤーに加えて釣り体験、地元小学生との平和学習や交流、焼き杉体験、奉仕活動等も行われるなど豊富になりました。それに広島大学の6名の「カップ隊」（補助指導員）の方々の応援が素晴らしく、子どもたちだけでなく先生方にも深い感動を与えてくれました。校内には写真等の掲示も行いますので、ご覧いただけたらうれしいです。今回の行事の成功はまさに「荒神町小学校の力」の素晴らしさを体現したとも言えそうです。きっと生涯心に残る素晴らしい自然や人々との出会いになったことでしょう。

家庭での会話を大切に 一やる気になる・なくす言葉一

本校では、「1自ら学ぶ意欲を持ち、2心身ともにたくましく、3創造性豊かに生きる子どもを育てる」を教育目標に指導に当たっていることは先月号でもお知らせしていますが、ご家庭でも日々育児のことで悩まれることも多いと思います。とりわけ「自ら学ぶ意欲」に関しては、やる気や自信をつけようと言葉かけには気を遣われることも多いと思います。今回は参考までにその具体例を紹介します。

- やる気になる言葉の一例 「ありがとう、助かるわ！」「～したと聞いてうれしかった！」「～してくれたわね！」など親から感謝される言葉や一人称で気持ちを伝えた言葉。
- やる気をなくす言葉の一例 「お母さんはとてもつらいわ」「親を困らせてうれしいの」「親に恥をかかせるの」「どうして～できないの」の言葉や深い失望のため息をつく態度など。子どもに罪悪感を与えて動かす（子どもは親の無意識にある悪意に反応して素直になれない）言葉など。

なにより普段の楽しい親子の会話が子どもたちの意欲や「ふれあいの心」を育むようです。心から耳を傾ける態度で「そうなの」「なるほど」といった「あいづち」が子どもを刺激してもっと理解してもらおうと優しく話し出すようになります。今週末も家族でワイワイ楽しい会話を期待してます！

参考 「子どもの自信をつける言葉 ト라우マになる言葉」（早稲田大学教授 加藤諱三 青春出版社）

6 月 行 事 予 定 表

日	曜	行 事 予 定
1	金	衣替え 絵を描く会（～11日）
2	土	
3	日	
4	月	学校朝会 歯磨き週間（～8日）
5	火	集金引落（1回目）
6	水	
7	木	体力づくり
8	金	参観懇談（4～6年 なかよし）（5・6校時） PTA 常任委員会（15:30）
9	土	言難親の会総会・南区 PTA 連合会教育講演会
10	日	
11	月	PTA 文化行事（10:50） プール清掃（5校時～ 5・6年・教職員）
12	火	「基礎・基本」定着状況調査（5年）
13	水	参観懇談（1～3年）（5・6校時）
14	木	体力づくり 避難訓練 ※研究会で放課後は13時40分には全員下校完了。
15	金	集金引落 2 回目
16	土	
17	日	
18	月	ドッチビー集会 水泳指導開始
19	火	学校協力者会議（16時）
20	水	
21	木	体力づくり クラブ 学校施設開放委員会（19時）
22	金	子ども安全の日
23	土	
24	日	
25	月	障害児（者）理解学習
26	火	
27	水	7月集金票配付
28	木	体力づくり
29	金	
30	土	
備考		7/21 夏季休業開始 7/23 個人懇談 7/24・25・26 夏休み勉強会

※長子配付